

令和 4 年度 学校評価報告書

園 名 藍 幼 稚 園

1 教育目標

- 心豊かでたくましい子ども
- 友達といきいきと遊ぶ子ども

2 重点目標

「心はずませ いきいきと遊ぶ子をめざして」～4,5 歳児が共に過ごし、主体的に活動するための環境構成や援助のあり方を探る～
(4 歳児)安心して生活する中で自分の思いを出し、友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わう。
(5 歳児)友達と共に心動かし、考え、遊びや生活を進める楽しさを味わう。

3 自己評価結果

分野領域	評価項目	幼稚園の取組状況・改善の方策	4 学校関係者評価
教育課程	○幼児が心動かし、意欲的に活動する保育内容の充実 ・幼児が自分で考え、選び、行動することを支える援助の工夫をする。 ・幼児一人一人の育ちや課題を共通理解し個々に応じた支援や環境の工夫をする。	幼児の心の動きやひらめきを読み取り、考え、試す事のできる環境の設定や見守る援助の仕方を工夫した。次年度も継続して幼児を支えていきたい。 教師間で共通理解する時、やや難しさがあり、話し合う時間を何度も設けた。個々に応じた支援や環境等の方法を分かりやすく伝える事を次年度の課題とする。	子どもの事を理解し、保育を行い、更に、家庭と連絡をとり、細かい所を丁寧に伝えられていることが伝わってきました。環境づくりも大切なのですね。アンケート結果をみても保護者の方は安心されていると思いました。音楽会、生活発表会を鑑賞し、幼児たちが自分達で考え、やりたいことに向かって努力したということがわかり、素晴らしいと感じた。 4,5歳児それぞれ均等に指導するのは困難でないかと感じたが、それぞれがのびのびしていたので安心した。
	○異年齢混合学級について保育計画の工夫 ・4 歳児 5 歳児それぞれの成長、発達の姿を捉える。	成長、発達の姿を捉えながら、幼児に経験させたいことを、個々の課題にも着目しながら保育をすすめることができた。	
保護者・地域住民との連携	○地域と連携した体験活動の充実 ・地域の方と体験活動の計画を立てたり、活動後の学び、成長等を話し、幼稚園教育への理解を図ったりする。	幼児にとって「やってみたい」と自らの思える環境づくりを地域の方に伝えていった。幼児の成長を地域の方と話げできた。	先生方と子ども達の成長を話せて良かった。先生方に地域で感じた事を保育に活用してほしい。 定期的に園だよりやクラス通信を見せていただいたので、幼児の様子がよくわかり、遊びの部分では、子どもの世界は素敵だと感じた。子ども同士の遊びはいつまでも大事だと思った。
	○保護者への積極的な情報発信の工夫 ・登降園時、保護者に園での様子(異年齢混合保育の話)を伝える。 ・通信や掲示板などで園の取り組み、幼児の育ち等を伝え、幼稚園教育への理解を図る。	異年齢混合保育について伝える場(手紙や学級集会等)を設け、保護者の思いも大切に、保育を進めた。通信や掲示板もよく見ていただき、保護者と幼児についての話がよくできた。	
子育て支援	○親と子が安心して集える場や機会の工夫 ・「すくすくひょうごっ子」を用い、子育てについて語る場をつくる。 ・子育て支援事業の情報発信の仕方を工夫する。	「すくすくひょうごっ子」から抜粋し、学級集会時、話し合った。主に、絵本の大切さや主体性(心動かし場面)について話し、家庭での幼児の姿についての話をすることができた。	異年齢混合保育開始ということもあり、学級集会を参観に組み込まれた事は良かった。自分の経験から言うと、子育てする親同士のつながりは大切である。
保幼小中連携	○学びの連続性を意識した保幼小中連携の充実 ・保幼小中での交流活動の充実を図る ・小学校と連携について年間計画を立て、職員同士が児童、園児について話す機会を作る。	保幼小中の連携において、情報共有ができ、幼児・児童の見通しを学べた。幼小連携も、互いに心動かし相手を思う気持ちを感じる良い経験、時間であった。	トライやるウィークが実施でき、良かった。中学校区で子どもの育ちを話す事は大切だと思う。続けてほしい。閉園となるが、文化である小学生とのかかわりに時間がとれればと期待する。

(別紙様式 2)

5 総合的な評価結果

重点目標にある「心はずませる」環境の工夫や教師の援助に視点をおき、異年齢混合保育をすすめることができた。また、幼児理解についても、教師間で十分な時間を設け、保育につなげようと試みた。教師の援助についても「向き合う」ことに時間をかけた。一年を通し、4歳児は、安定した生活から経験の溜め込みができ、5歳児は自分で考え、友達と一緒に心動かす経験ができたと考える。異年齢のかかわりも互いを思える、充実した良い環境であった。

6 総合的な学校関係者評価

保育の総仕上げとなる生活発表会を鑑賞し、子ども達が自ら考え、一生懸命な姿や、5歳児が4歳児のことを気づかいながらの演技が素敵でした。自信がもてたと思います。今年度の保育は、教育目標、重点目標にある一年間であったと感じます。

子どもに向き合う先生方、5歳児は4歳児に向き合い、寄り添い、藍幼稚園は素敵だなと思いました。次年度も継続を期待します。